

70周年記念・第71回岩手県下剣道選手権大会要項

第70回全日本剣道選手権大会岩手県予選要項

第61回全日本女子剣道選手権大会岩手県予選要項

- 1 主催 岩手県剣道連盟
- 2 後援 岩手県教育委員会・岩手県高等学校体育連盟・岩手県体育協会・盛岡市
- 3 主管 盛岡市剣道協会
- 4 日時 令和4年7月23日(土) 女子 受付 8:15 開会式 9:00
令和4年7月24日(日) 男子 受付 8:15 開会式 9:00
壮年 受付 8:15 開会式 9:00
- 5 会場 岩手県営武道館(盛岡市みたけ3-24-1 TEL 019-641-4577)
- 6 競技種目
 - (1) **男子団体戦** 選手5名 補員はなし(監督は大将が兼務)。
1部・2部に分けて実施する。
1部・2部は原則、希望によるが次の条件に当てはまるチームは1部に出場のこと。
ア 岩手県警察・盛岡少年刑務所。
イ 全日本選手権・国体・東西対抗剣道大会に出場経験のある選手が含まれるチーム。
ウ 選手の合計年齢が175歳以下のチーム。
 - (2) **女子団体戦** 選手3名 補員はなし(監督は大将が兼務)。
 - (3) **壮年の部団体戦** 選手3名 補員はなし(監督は大将が兼務)
 - (4) **全日本剣道選手権大会岩手県予選**
 - (5) **全日本剣道女子選手権大会岩手県予選**
- 7 参加資格
 - (1) 全種目とも岩手県剣道連盟に登録されている者。
居住町村に剣道協会がない場合等は近隣市町村の協会に所属するか直接剣道連盟に登録申込を行うこと。(登録料は一人3,000円)
 - (2) 男女団体戦への**県外大学生**の出場を認めない。又、男女団体戦は大学生と一般の混合編成は認めない。専門学生はこの限りではない。
 - (3) 壮年の部(三人制:男女混合編成も可)。
・先鋒・中堅は60歳以上(男女問わず)。
・大将は男子の場合は65歳以上、女子の場合は60歳以上。
・**チーム編成は市町村協会ごととする。**
・年齢計算は、令和3年4月1日現在を基準とする。
 - (4) **全日本剣道選手権大会岩手県予選**
ア 年齢は**20歳以上**であること。令和4年1月2日を基準とし、平成14年1月2日以前に生まれた者。
 - (5) **全日本女子選手権大会岩手県予選**
ア 年齢は**満18歳以上**。年齢計算は令和5年4月1日現在を基準とする。但し、学生の場合は出身中学・高校が本県であり所属協会より推薦された者。
イ 高校生の出場資格は、本年の高校総体・昨年の高校新人大会で個人戦ベスト8に入賞した者。年齢は**平成17年4月1日以前**に生まれた者。
- 8 試合時間
 - (1) 団体戦は**男子4分、女子3分、壮年3分の3本勝負**。勝敗の決しない場合は引き分け。勝者数・取得本数ともに同数の場合、代表者戦をもって決する。代表戦は1本勝負とし、勝敗の決するまで行う。(延長は3分時間

を区切る)

- (2) 男子選手権予選、女子選手権予選とも5分3本勝負。勝敗の決しない場合は延長戦を行い、勝敗の決するまで行う(延長は3分時間を区切る)

- 9 選手変更 (1) 選手変更は大会当日の受付までとし、2名以内とする(オーダーの変更は認めない)
(2) 個人戦の変更は男女ともに認めない。

10 参加料	男子団体	1チーム	8,000円
	女子団体	1チーム	6,000円
	壮年の部団体	1チーム	6,000円
	個人戦出場者(全日本選手権予選・全日本女子選手権予選)	1人	2,000円

※団体戦に出場する選手も個人戦の参加料を支払うこと。

- 11 表彰 (1) 団体・個人とも3位まで表彰する(3位決定戦は行わない)。
(2) 団体男子・女子団体とも優勝チームには優勝旗・賞状を授与する。第二位、第三位に賞状を授与する。
(3) 壮年の部団体優勝チームには原田杯・賞状を授与する。
(4) 個人男女優勝者には谷藤杯・賞状を授与、第二位、第三位に賞状を授与する。
(5) 試合態度・試合内容が優秀と認められた選手について、表彰することもある。

- 12 申込方法 別紙様式により期日厳守で申し込み、参加料も振り込むこと。

メール、郵送 または FAX で申し込みください。

※メール申し込み アドレス iwatekenren@gmail.com (大会受付専用)

※郵送申込先 〒020-0122 盛岡市みたけ3丁目38-20 岩手県青少年会館内
岩手県剣道連盟 宛

※FAX申し込み 019-645-2220

※振込先 ゆうちょ銀行 02260-7-59699 岩手県剣道連盟

(通信欄にチーム名を必ず記入してください)

- 13 申込期日 令和4年7月1日(金)申込書・参加料共に期日厳守のこと。

- 14 その他 (1) 紅白の目印は各団体で準備すること。
(2) 選手は垂れに所属名のついた名前を付けること。所属協会から2チーム以上出場する場合、A・Bの記号を付すこと(チョークは不可、シールペーパー使用のこと) ※名札が不備の場合、出場を認めない。
(3) 大会参加に当たっては、各団体において傷害保険に加入すること。
(4) 団体参加チームは掲示用オーダー表を持参すること。男子と壮年は黒、女子は赤で墨書すること。(サイズは、横90cm×立て25cm)
(5) 全剣連新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドラインに沿った対策で参加のこと。
(6) コロナ感染拡大状況により変更や中止もあり得るので、ホームページをよくご覧ください。基本無観客で行ないますが、状況が変わればホームページでお知らせします。
(7) 参加者は大会運営上必要なプログラム、ホームページ、報道発表、記録集等への氏名、所属他必要な事項の記載について同意することを原則とする。